資料３

島根県原子力安全顧問会議
自然災害対策小会議論点一覧

★：県独自の確認項目
①：地盤・断層評価に係る項目
②：基準地震動の設定に係る項目
青字：中国電力から詳細説明する項目

	これまでの顧問会議で扱った回											小会議
	H26年度			H27		H28		H29		H30	R1	
	1	2	3	1	2	1	2	2	3	2	1	
①地震												
ア　施設の地盤												
〈1〉　島根原発の下に活断層はないか	●			●								①
イ　基準地震動												
〈2〉　５つの基準地震動は、どのような地震を想定したものか									●			②
(ｱ) 敷地毎に震源を特定して策定する地震動												
〈3〉　震源を特定して策定する地震動に宍道断層と海域三連動による地震を選定した理由は何か	●								●			①
★ 〈4〉　島根半島の離水海岸地形と、断層活動との関連性は検討されているか												①
〈5〉　宍道断層の端部（東端・西端）の当初申請時からの変更理由・設定根拠は何か	●	●	●	●	●	●		●	●			①
〈6〉　宍道断層と鳥取沖西部・東部断層が連動することはないか								●	●			①
〈7〉　海域三連動の端部（東端・西端）の当初申請時からの変更理由・設定根拠は何か	●	●		●	●	●						①
〈8〉　宍道断層・海域三連動の地震動評価において、基本震源モデルの各パラメータの設定根拠は何か								●	●			②
〈9〉　応答スペクトル法による地震動評価に耐専式を適用するものとしないものがある理由、適用する場合も内陸補正を用いない理由は何か								●	●			②
〈10〉　断層モデル手法による地震動計算において、どのようなパラメータの不確かさや、不確かさの組合せが考慮されているか								●	●			②
(ｲ) 震源を特定せず策定する地震動												
★ 〈11〉　ひずみ集中帯のような未知の断層を考慮する必要はないか		●							●			②
〈12〉　2000年鳥取県西部地震、2004年北海道留萌支庁南部地震を基準地震動とした理由は何か		●							●			②
〈13〉　規制委員会でバックフィットが検討されている標準応答スペクトルを考慮すると、今後基準地震動が変更になる可能性はないか												
ウ　周辺斜面の安定性												
〈14〉　斜面の崩壊により重要設備が影響を受けることはないか												
〈15〉　原発敷地内にある地滑り、土石流等の危険箇所に対策が講じられているか				●							●	
エ　耐震設計方針												
〈16〉　耐震重要度分類を決めた判定基準、重要設備の抽出範囲は適切か							●				●	
〈17〉　重要設備以外の設備の損傷により、重要設備は影響を受けないか												
〈18〉　新たに設置する制震装置は島根原発に適用できるのか								●				
★ 〈19〉　繰り返し地震や、事故が発生した後に起きる地震も想定されているか											●	
〈20〉　地震に伴い地面が液状化しても重要設備に影響はないか								●			●	
〈21〉　新たに設置する地下水位低下設備の効果及び耐震性は検証されているか											●	
②津波												
ア　基準津波												
〈22〉　基準津波はどのような想定か								●		●	●	
〈23〉　日本海東縁部を波源とする津波において、222kmの断層の方が350kmの断層より高い津波となるのはなぜか										●	●	
〈24〉　日本海東縁部を波源とする津波において、防波堤の損傷が考慮されている理由は何か										●	●	
★ 〈25〉　地震以外の要因による津波の影響は考慮されているか										●	●	
イ　耐津波設計方針												
〈26〉　津波（水位上昇側）で施設が浸水することはないか											●	
〈27〉　津波（水位下降側）で海水取水が不可能になることはないか											●	
〈28〉　防波壁は基準津波の水圧と漂流物衝突に耐えられるか											●	
③その他自然災害												
ア　竜巻												
〈29〉　原発敷地で想定する竜巻風速の設定根拠は何か	●		●	●							●	
〈30〉　竜巻によって重要設備が使えなくなることはないか											●	
イ　火山												
〈31〉　火山灰想定４５cm【審査中】の設定根拠は何か				●		●						
〈32〉　火山灰によって重要設備が使えなくなることはないか												
ウ　森林火災												
〈33〉　原発敷地外で発生した森林火災が施設に延焼することはないか		●		●							●	
エ　その他												
★ 〈34〉　頻発する大雨・洪水や、頻度の高い地震による影響は考慮されているか				●							●	
〈35〉　複数の自然現象の重畳は考慮されているか				●								
★ 〈36〉　汚染水対策の状況はどうか	●											